

高病原性鳥インフルエンザ大流行の兆しあり

- ◆家きん飼養養鶏農場での発生は過去最速のペースです。
- ◆死亡野鳥では新たに福岡県、岩手県、福井県で陽性事例を確認、日を追ってその範囲は拡大、滋賀県では陽性事例2例目があり、京都府の発生リスクは今最も高い情勢です。

【死亡野鳥等】

9/30～:北海道
 10/18～:福島県
 10/21～:新潟県
 10/21:秋田県
 10/24:徳島県
 10/25～:滋賀県
 11/1:福岡県
 11/3:岩手県
 11/4:鹿児島県
 11/9:福井県

【家きん農場】

10/17:北海道
 10/23:千葉県
 10/26:新潟県
 10/31:島根県
 11/6 :新潟県
 11/7 :香川県
 11/10:宮城県
 11/12:北海道



◆飼養衛生管理基準、特に以下7項目の点検、鶏舎周囲等への消石灰散布、異常鶏の早期発見及び通報の徹底をお願いします。

- ①衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- ②衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- ③衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- ④家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- ⑤家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- ⑥野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ⑦ねずみ及び害虫の駆除